

東武庫村関係文書概要

- 1: 文書群番号 086012
- 2: 文書群名 東武庫村関係文書
- 3: 出所 氏丸正吉氏
- 4: 家業・役職等 武庫村長、武庫郡会議員、武庫村信用購買販売組合（武庫村産業組合）
東武庫村理事、同協議委員
- 5: 地名 兵庫県武庫郡武庫村東武庫／尼崎市東武庫／尼崎市武庫元町ほか
- 6: 行政区分 武庫村／尼崎市
- 7: 歴史
東武庫村は現在の尼崎市域の北西部に位置する。昭和12年（1937）に村の南東に阪急武庫之荘駅が開設したが、大正末期から昭和初期にかけては純農村地域であった。
武庫郡会は、明治29年（1896）の郡制施行から大正12年（1923）の郡会廃止まで存続した。大正後期の武庫村出身議員は、本文書群の原蔵者と推定される氏丸正吉氏。
武庫村信用・購買・販売組合は、明治33年公布の産業組合法に基づいて大正元年に設立されたもので、主に農業生産・生活用品売買のための共同組合として運営されていた。組合事務所は武庫庄村に設置され、設立当初の出資額は一口10円・総口数399口、組合員は108人であった。
- 8: 伝来
本文書群を作成した氏丸正吉氏の所蔵を離れたあと、古書籍商を経由し、昭和62年（1987）1月に史料館が購入。平成14年（2002）3月に整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 4点（目録件数4件）
- 11: 年代 大正8年（1919）～近代
- 12: 構造と内容
本文書群は、大正期から昭和初期にかけて郡会議員および武庫村信用購買販売組合東武庫理事であった氏丸正吉氏が個人用に作成した史料簿冊と絵図からなる。簿冊は同信用組合の規約・名簿・通達類をまとめた綴りと物資注文簿、郡会書類綴りがある。絵図は武庫郡の道路線認定略図で、彩色が施されている。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 坂江 愛